## 七夕の飾りつけ（国立第一小学校）

七夕の時期、今年も国立第一小学校の児童に足を運んで頂き、入所者様とともに短冊の飾り付けを行って頂きました。笹の葉に思い思いの願いを込めた短冊や飾りを、児童といっしょに行うことでより楽しく賑やかに、そして思い出に残るものとなっています。

その後は、児童たちが考えてきたレクリエーションを一緒に楽しみました。とても盛り上がり、児童の無邪気で明るい笑顔に利用者様も心から喜ばれ楽しまれました。

## 納涼祭

8月、今年も納涼祭が盛大に開催されました。盆踊りなど縁日を思わせる会場に、スイカ割り等の夏の風情を盛り込み、賑やかで盛大に行いました。

ご参加頂いた利用者ご家族様から、『毎年、納涼祭をとても楽しみにしております。』という嬉しいお言葉を頂戴し、大変有難く思いました。

## 熱中症・脱水症に関する講習会

6月、大塚製薬の講師の方を招き、熱中症・脱水症に関する講習会を行いました。講義では、熱中症や脱水症とはどのような症状であるか、予防するにはどうすればよいかをお話しいただきました。

本格的な暑さを前に熱中症や脱水症への意識を高めてもらうのが目的でした。熱心にまた緊張感を持って、講習に臨みました。

## 結核予防健診

7月　入所者様の結核予防健診（レントゲン撮影）を行いました。車いすのまま乗車し健診を行うことが出来る専用のX線間接撮影健診車で、とてもスムーズに利用者様に負担をかけることなく行うことが出来ました。

結核の予防で最も重要なのは、早期発見とその対応です。あるふぁ国立では、協力機関と連携を図り、その早期発見・未然防止にも応えるべく取り組んでいます。

## 銀杏並木について

銀杏並木は秋になると、葉が黄色く色づいて、その落ち葉はまるで黄金色の絨毯。とても綺麗ですよね！銀杏は日本の街路樹として、最も多く植えられて樹木なのです。因みに、2位桜、3位ケヤキと続くそうです。

街路樹の目的として、次のようなものが挙げられます。

①新緑や紅葉、花が季節の変化を知らせ、景観を豊かにする。
②野鳥や昆虫のすみかや通り道、生き物を育む。
③二酸化炭素を吸収し、酸素を放出。
④木陰を作り、路面温度の上昇を防止。
⑤車道と歩道を区別し、安全性の向上。

その様な目的の中、銀杏は大気汚染に強く、アスファルトの間の過酷な環境に強く、寿命が長い木なので、都会を中心に街路樹として日本一多く植えられています。

最近では銀杏の実が臭く・掃除が大変という理由から、実をつけない雄株だけが植えられることも多いそうです。

## ♪ お知らせ ♪

あるふぁ国立広報誌を年4回発行してまいりましたが、今後は不定期発行とさせて頂きます。利用者様及び施設のご様子は、ホームページまたは、Facebookでお届けしております。こちらをご覧いただけますよう、よろしくお願いいたします。

あるふぁ指定居宅介護支援事業所
◎サービス内容　ケアプランの作成・各種介護サービス手配等
◎営　業　日　月～金曜日（土・日・祝日休業）
9:00am ～ 18:00pm
◎住　所　東京都国立市富士見台1-20-1 ｸﾞﾗﾝﾄﾞｰﾙ国立101
◎お問い合わせ先　TEL　042-505-4722　FAX　042-505-4725

医療法人社団 三水会　介護老人保健施設　あるふぁ国立
◎サービス内容　入所・ショートステイ
通所・訪問リハビリテーション
◎住　所　東京都国立市谷保1006-1
◎お問い合わせ先　TEL　042-577-8121　FAX　042-577-8130
◎ホームページ　http://www.sansuikai.jp/